

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2005-7182(P2005-7182A)
【公開日】平成17年1月13日(2005.1.13)
【年通号数】公開・登録公報2005-002
【出願番号】特願2004-180418(P2004-180418)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)
G 2 1 K 5/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B	6/03	3 2 0 D
A 6 1 B	6/03	3 4 7
G 2 1 K	5/02	X

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月11日(2007.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

しかしながら、回転中、円錐角がより大きな範囲に到達する場合に、システムに影響を与えるイメージアーチファクトが発生する。これらのアーチファクトを排除するために様々な再構成スキームが考案されてきたが、これらスキームでは、X線源を患者の周りで回転させながら、X線源の位置を「z」方向に沿って高速で変化させる必要がある。現在のX線管は、この性能を有していない。

【特許文献1】米国特許第5218624号